

「川崎市行財政改革第3期プログラム 基本的な考え方」を取りまとめました

本市では、平成30（2018）年3月に「川崎市行財政改革第2期プログラム」を策定し、総合計画に掲げる政策・施策や新たな課題に対応するために必要な経営資源を確保し、質の高い市民サービスを安定的に提供できるよう、行財政改革の取組を着実に進めてきました。

しかしながら、本市が取り巻く社会経済環境は、厳しい状況が続くものと想定される中で、今後、中長期の社会経済状況の変化等を踏まえながら、必要な経営資源の着実な確保等を行い、より必要な政策・施策や新たな課題に対応するために活用していくことが重要となります。

こうした状況を踏まえ、今後も引き続き、経営資源の確保による持続可能な行財政基盤の構築と市民満足度の更なる向上等に向け、行財政改革の取組を着実に進めていく必要があることから、令和4（2022）年度から令和7（2025）年度までの4年間を計画期間とする「川崎市行財政改革第3期プログラム」を策定することとし、策定に向けた進捗状況をお示しするため、「基本的な考え方」を取りまとめましたので、お知らせいたします。

（配布資料）

資料1 川崎市行財政改革第3期プログラム 基本的な考え方（概要）

資料2 川崎市行財政改革第3期プログラム 基本的な考え方

問合せ先

川崎市総務企画局行政改革マネジメント推進室 担当吉永

電話：044-200-2050